

あなたの「何かできるかな」を応援する

# プラスワンメールマガジン

★— 第82号 平成29年2月24日 —★

皆さんこんにちは。第82号のプラスワンメールマガジンをお届けします。

2月も半ばを迎えようやく4月並みの暖かい日もあり、春を少しずつ感じますね。

今号では、地域の働くママとのご縁を大切にしながら「食の魅力」を伝える活動と、江北町で絵本の読み聞かせを中心としたボランティア活動の2つをご紹介しますと思います。それでは、引き続きお付き合いください(\*^\_^\*)

---

第 | 82 | 号 | 【1】私にとってのプラスワン

— — — 佐賀県人事課 松村 美由紀

も | く | じ | 【2】プラスワン、してみませんか？

— — — 「絵本おはなし隊 “ぴこ”」



■ □ 【1】私にとってのプラスワン



■ 佐賀県人事課 松村 美由紀



『世の中のワーキングママを救いたい！』

これは、私が活動を始めたときに抱いた想いです。

私は人事課人材育成担当として従事する傍ら、地域での活動として、『食で地域を活性化！食育活動』を実施しています。きっかけはまさに、自分自身の子育て。初めての子育てを通し、私たちのカラダに直接的な影響を与える「食」をもっと勉強したいと思ったことがきっかけです。そして、日本野菜ソムリエ協会認定の野菜ソムリエプロの資格を取得。現在は、地元の保育園や小学校、子供会イベント等の依頼を受け、『子ども向け食育講座』や、働くママたち向けの『頑張りすぎない食育のススメ』などを実施しています。

活動を通して感じているのは、時間がないママたちが、こういった講座を心から喜んでくれること。「子どもがあんなに嬉しそうに野菜を食べるのを初めてみた。」「親子で食事の話をする機会が持てた。」「自分自身、頑張らなくてもできるところからやればいいと、気楽になった。」などの声をいただきます。

私の活動は、とても小さなことですが、こういった活動でご縁をいただく多くの方々に、ちょっとした気づきや食への関心、生産者の方々の思いなどをお届けできることが、いまの私の一番のやりがいです。

現在は、同じ野菜ソムリエ資格を持つ友人たちと結成した団体「ルラシオン（フラ

ンス語で『ご縁』を意味する)」を運営し、福岡、佐賀を中心に活動を広げています。

これからもっともっと、多くの女性たちや子どもたちに、「食の魅力」をご提供できるように、活動の幅を広げていきたいと思っています。

そして、私のこの「小さな活動」を目にした方が、「自分にも何か地域のためにできることがあるかも・・・」と、「大きな第一歩」を踏み出してもらえることを心より期待しているところです。『ご縁を大切に』、この言葉を胸に、これからも自分らしく、突き進んでいきたいと思えます！



## 【2】プラスワン、してみませんか？

### 「絵本おはなし隊“ぴこ”」



今回は江北町でボランティア活動に取り組まれている「絵本おはなし隊“ぴこ”」の代表をされている飯盛一代さんにお聞きしました。[★聞き手：江北町社会福祉協議会職員]

#### ★どのようなボランティア活動をされている団体ですか？

平成14年4月から読み聞かせを行うグループとして活動をしています。当初、女性3名で結成し、結成当時は“そよかぜ”というグループ名で活動をしていましたが、平成28年4月に現在のグループ名である「絵本おはなし隊“ぴこ”」に変更しました。

活動としては、平成14年の結成当初から江北小学校で月1回、朝の読み聞かせをしており、平成23年からは江北中学校でも読み聞かせをしています。また、平成15年からは町教育委員会が中心となり開催されている「子ども体験教室」で、子ども達と一緒に絵本づくりやお芝居を行っており、町内の障害者福祉施設で披露することも行っています。

#### ★グループ名を変更したのは、どうしてですか？

平成28年4月に江北町社会福祉協議会から町社会福祉協議会が行う『ふれあいいきいきサロン』でのボランティア活動のお誘いがありました。従来から町内の小中学校での読み聞かせや障害者福祉施設に訪問して活動を行っていたこと、それに加え地域の高齢者の方々にも活動を観ていただく機会ができたことから、親しみのあるカワイイ名前にしようと思い、更なる飛躍を願って会員で話し合っグループ名を変更しました。

#### ★実際に活動をされて、発見や気づきなどがあれば教えてください。

子どもたちを対象とした活動から、高齢者の方々を対象としたものまで幅広くなり、観やすく喜んでもらえるようにと考え、紙芝居形式の大型絵本を作りました。最初に製作したのは『花さき山』ですが、思ったより大変でした。しかし、みんなでアイ

デアを出して製作することが楽しくて、完成したときは自分たちの宝物ができたような喜びを味わうことができました。

★活動するにあたり、困ったことやご苦労されたことはありましたか？

大型絵本を製作するにあたり、絵本を支える台を含め、材料を購入する費用がかかるのに悩んでいました。そんなとき町社会福祉協議会からボランティア活動に対する助成制度を教えてもらい申請しました。その助成金をもらえたことで、私たちが理想としていた大型絵本ができたと思います。現在は大型絵本に続いて、人形劇を行うこととしており製作に励んでいます。

★最後にボランティアに興味のある方にメッセージをいただけますか？

私たちのメンバーは全員 70 歳前後です。そのため重い道具を運ぶときは大変です。若い方々にも興味を持っていただき、一緒に楽しみながら、喜びを共有できればと思っています。

《お問い合わせ先》

江北町社会福祉協議会 電話 0952-86-4317



★これまでの『プラスワンメールマガジン』については、佐賀県ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.saga.lg.jp/list03176.html>

★『さが CSO ポータル : <http://www.cso-portal.net/>』絶賛更新中！

佐賀県で唯一のCSO情報ポータルサイトです。CSOが開催するイベント情報やボランティア情報、助成金情報などを発信しております。

★『CSO・ボランティアネット（携帯・PCメールでの有益情報）』配信中！

CSO関連の有益情報（イベント・助成金情報等）をタイムリーにメールでお届けします。まずはお気軽に「CSO@123123.tv」に空メールをお送りください。

県では、CSO関係者や県民の皆さまにとって役立つ情報を広くお知らせしていきたいと考えています！お知り合い等にもメール情報を転送して登録をお勧めいただくことで、情報の輪が広がれば幸いです。

さらに役立つ情報をお届けできるよう、皆さまからの情報提供・ご意見もお待ちしております。

（ご連絡先）

佐賀県県民協働課 (kenminkyoudou@pref.saga.lg.jp)



※本メールマガジンは、登録申請された方はもとより、当課職員が名刺交換の際に受信の了承をされた方々等に配信させていただいております。

